

7. 放射線業務従事者の男女別線量 [令和2年度(2020)]

性別 線量 (mSv)	放射線業務従事者数			集団線量 上段: 人・mSv 下段: (%)
	男子	女子	合計人数	
0.1以下	48,872 (77.8)	871 (96.2)	49,743 (78.1)	340.5 (1.0)
0.1を超え1以下	7,438 (11.8)	31 (3.4)	7,469 (11.7)	3,222.6 (9.2)
1を超え2以下	2,167 (3.5)	2 (0.2)	2,169 (3.4)	3,154.9 (9.0)
2を超え5以下	2,200 (3.5)	0 (0.0)	2,200 (3.5)	7,007.9 (19.9)
5を超え10以下	1,115 (1.8)	1 (0.1)	1,116 (1.8)	8,101.1 (23.0)
10を超え15以下	714 (1.1)	0 (0.0)	714 (1.1)	8,759.9 (24.9)
15を超え20以下	275 (0.4)	0 (0.0)	275 (0.4)	4,628.7 (13.1)
20を超える	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
合計人数 (%)	62,781 (100.0)	905 (100.0)	63,686 (100.0)	—
男女の割合 (%)	98.6	1.4	100.0	—
集団線量 (人・mSv)	35,192.0	23.4	—	35,215.6 (100.0)
平均線量 (mSv)	0.6	0.0	0.6	—
最大線量 (mSv)	19.3	6.5	19.3	—

[表の見方]

- 例えば、表における線量1を超え2以下の男子「2,167」という値は、令和2年度(2020)1年間に放射線業務を行った男子で、その線量が1mSvを超え2mSv以下であった者が2,167人であったことを示します。